

各 位

会 社 名: 株式会社 ヤマナカ 代表者名: 代表取締役社長 中野義久

(コード番号8190 名証 第2部)

問い合せ先: 執行役員財務部長 屋敷昭二

(電話番号: 052-937-9310)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月2日の決算発表時に公表いたしました平成24年3月期(平成23年3月21日~平成24年3月20日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年3月21日~平成23年9月20日)

(単位:百万円、%)

					(TE: D/3) 1, /0
	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	52, 500	250	300	△ 900	円 銭 △ 44.58
今回修正予想(B)	51,000	△ 170	20	△ 920	△ 45.57
増 減 額 (B-A)	△ 1,500	△ 420	△ 280	△ 20	_
増 減 率 (%)	△ 2.9	_	△ 93.3	_	_
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	52, 537	10	156	△ 27	△ 1.37

2. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年3月21日~平成24年3月20日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	105, 500	850	1, 100	100	円 銭 4.95
今回修正予想(B)	103, 000	400	750	0	0.00
増 減 額 (B-A)	△ 2,500	△ 450	△ 350	△ 100	_
増 減 率 (%)	△ 2.4	△ 52.9	△ 31.8	_	_
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	105, 248	603	818	313	15. 50

3. 平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年3月21日~平成23年9月20日)

(単位:百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	52, 000	100	200	△ 1,000	円 銭 △ 48.98
今回修正予想(B)	50, 500	△ 330	△ 110	△ 1,000	△ 48.98
増 減 額 (B-A)	△ 1,500	△ 430	△ 310	_	_
増 減 率 (%)	△ 2.9	_	_	_	_
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	51, 865	△ 154	37	△ 125	△ 6.16

4. 平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年3月21日~平成24年3月20日)

(単位:百万円、%)

					(TE: D/31 1, /c
	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	104, 500	700	1,000	0	円 銭 —
今回修正予想(B)	102, 600	200	550	△ 150	△ 7.35
増 減 額 (B-A)	△ 1,900	△ 500	△ 450	△ 150	_
増 減 率 (%)	△ 1.8	△ 71.4	△ 45.0	_	_
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	103, 934	242	545	65	3. 21

5. 修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、東日本大震災後の景気の先行き不透明感から厳しい消費環境が続きました。 当小売業界においては、消費者の低価格・節約志向の高まりから、PB(プライバートブランド)商品を主とした価格競争の 激化が一段と進んだこと、また、夏場の電力課題による土日操業が実施されるなど消費動向も不確実であったことと、 加えて台風等の天候要因の影響もあり、当社グループの連結・個別の営業収益は、期初の予想を下回る見込みとなりま した。

また、損益面では、既存店不採算店舗の閉鎖を先行して進めたことから、売上高減少に伴う荒利益高不足を経費削減等でカバーすることが出来ず、営業利益、経常利益についても期初の予想を下回ることとなりました。

通期の見通しにつきましては、第3四半期以降も個人消費を取り巻く環境は依然厳しく、低価格・節約志向は続く ものと予想されますが、上半期に本格導入した「グラッチェカード」のポイント販促の強化や改装・陳列替の既存店 活性効果を最大限に発揮させてまいります。また、店舗人員の再配置による個店力強化に努め、お客様の支持を高めて まいります。これらの取り組みを踏まえ、通期の連結・個別の業績予想についても修正いたします。

(注) 上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以上